

令和7年度 江戸川区立平井東小学校 人権教育 年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	自分の大切さを認めることを中心とした指導				他の人の大切さを認めることを中心とした指導			互いの大切さを認め合うことを中心とした指導			
各教科・ 読書科	理科 季節と生物 ツルレイシを育てて観察することを通して、植物の生長を調べ、生き物を愛護する態度を身に付ける。										
					国語科 ひとつの花 戦争について考え、家族の悲しみ親が子を思う気持ちを想像しながら読み、人の悲しみが分かる人間性を育む。			国語科 風船でうちゅうへ 一人一人の感じ方などに違いがあることに気づき、友達の考えにも共感できる態度を育てる。			
特別の教科 道徳	国や郷土を愛する態度 郷土の一員として尽くそうとする心情を育てる。	友情、信頼 互いに信頼し助け合う態度を養う。	家族愛 協力し合って楽しい家庭をつくろうとする心情を育てる。		勤労、公共の精神 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこととする心情を育てる。		公正・公平、社会正義 誰に対しても、公正・公平に接しようとする心情を育てる。		友情、信頼 互いに信頼し助け合う態度を養う。	生命尊重 生命の大切さを感じ自己肯定感を育む。	
総合的な学習の時間	環境問題について考える 身近な環境問題について調べ、伝え合うことで、表現力を身に付ける。				福祉体験 障害のある方に対する理解を深め 自分にできることを考え、行動しようとする態度を育む。			ごみ問題について考えよう 身近なごみ問題を考え調べ、問題解決する能力を身に付ける。			
特別活動	1年生を迎える会 新1年生の入学を喜び、祝う気持ちをもたせる。	たてわり班活動 異学年集団で活動し、互いの人間関係を深め合う態度を育てる。			たてわり班活動 全校遠足 異学年と交流することで、互いを認め合おうとする態度を養う。			6年生を送る会 お世話になった6年生に感謝の気持ちをもたせる。			
その他	学校行事 運動会練習 ひまわり学級との交流を通して互いを認め合おうとする態度を育てる。							人権について考えよう 「いじめ防止についての取り組み」 人権標語を作成することで、自分も相手も大切にしようとする心情を育てる。			

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。